

# 本館&アジア関係図書館 ライブラリー・カレンダー2009(4月~6月)

April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

平常開館時間 (本館)

月曜日~金曜日 9:00~21:30

土曜日

9:00~20:00

(4/1~4/9, 6/6は9:00~17:00)

(アジア関係図書館) 月曜日~金曜日 9:00~18:20

土曜日

9:00~17:00

(4/1~4/9, 6/6は9:00~17:00)

なお、レファレンス・貸出業務は閉館30分前に終了します。

閉館日 日曜・祝日など   色の日 \*変更する場合は掲示します。

## 4月のピックアップコーナー

### 『青春』

小澤 文彦

「青春とは心の若さである。信念と希望にあふれ勇気にみちて日に新たな活動をつづけるかぎり青春は永遠にその人のものである。」これは松下幸之助が色紙に書いたサムエル・ウルマンの詩『青春』の一節です。日本の経営者やビジネスマンの間でよく取り上げられましたが、経済界以外でもこの詩に感動したという人が多く、新聞や雑誌などでもよく話題にされました。

青春という言葉には何かしら人を魅了するものが含まれています。若い人々にとっては、今が青春の真っ只中なので、「青春」を特に意識することはないかも知れません。悲しい出来事に涙ぐんだり憂鬱な気分になることがあっても、大体は若さと力、夢と希望に満ち溢れた時期だと言えるでしょう。年輩の人々にとっては、活気に溢れた楽しい日々や失恋のほろ苦さを思い出したり、挫折、死別、災難などから絶望的になって苦しんでいた時期を今となっては懐かしく思い起こす言葉かも知れません。

青春を描いた作品は数多くありますが、今回はその中でも特に外国文学の中から代表的と言われている作品をいくつか選んでみました。時代背景や状況が異なっても若い人々の心理には共通する部分が多いと思います。作品の中に描かれた様々な青春を追体験すれば、あなたの青春に深みと彩りが増すことでしょう。

おざわ ふみひこ(係・情報サービス課)

館報に掲載されている筆者の氏名、職位、専門分野、学科、卒業年、年次生、会社名等はご本人の許諾を頂いています。

© Kyoto University of Foreign Studies

GAIJAI BIBLIOTHECA (図書館報) 第 184 号

発行日 平成21年4月10日

発行所 京都外国語大学・京都外国語短期大学付属図書館

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6 Tel. (075) 322-6028

編集 京都外国語大学付属図書館 館報編集委員会

教育・研究用 非売品 (送料・手数料共年間1,000円)

印刷製本 野崎印刷紙業株式会社